

伝統木構造の会からの御案内

2020年の改正省エネルギー法の施行は私達が実践する伝統的構法による建物にも大きく影響しようとしています。構造や仕上材としての立役者でもある「土」や「板」のデータが低い事が一番の理由のように考えられます。情緒的に考えられていた伝統構法も構造面では変形性能に代表されるように数字で解明されると飛躍するものです。伝統構法での省エネルギーな建物としての道もその性能や改正省エネ法の輪郭が見えてきた今は、方法が分かってきた様子です。7月に行われました「伝統構法設計検討委員会」の発表は国の指針が見える事もあり、注目を浴びました。松井さんはその委員会にも所属しています。伝統構法を推し進めてきました松井郁夫さんはこの改正省エネ法にも解答を出そうとしています。皆様も万障お繰り合わせの上ご参加頂きますよう御案内申し上げます。

「これからの伝統構法の姿」

内 容：

1. 伝統構法とは何か？
2. 民家調査から見た知恵と工夫。
3. 古民家の耐震エコ改修。
4. エコハウスとしての伝統構法は？
5. 新しい仕組みづくり。
6. 木組みの家づくり。
7. その他

講 師： ㈱松井郁夫建築設計事務所
まちづくりデザイン室
代表 松井 郁夫 氏

進 行： 上野英二
オークヴィレッジ木造建築研究所 所長

日 時： 平成26年9月1日（月）
18：00～18：30 開場・受付
18：30～20：45 勉強会

会 費： ￥1,500（学生・会員は無料）※資料代を含む。※お釣の無いようお願い致します。

場 所： 名城大学名駅サテライト 名古屋駅前桜通ビル13階 多目的室
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-26-8 TEL052-551-1666
※公共交通機関でのお越しを御願いたします。

主 催： 伝統木構造の会東海事務局

問い合わせ 東海林建築設計事務所内（引越しましたので、番号をお間違えの無いようお願い致します。）
TEL：052-853-9817 FAX:052-853-9818 E-Mail：info@tokairin.jp
(TEL・FAX：052-853-9724 ACC事務局)



勉強会申込書

「これからの伝統構法の姿」

貴社名.....参加者氏名.....人数.....

ご連絡先.....

住所 〒.....

TEL・携帯.....FAX.....

Eメール.....

加入している団体に○を付けて下さい。.....建築士会・事務所協会・JIA・JSCA・建築学会・その他（.....）